

令和7年度 えひめ孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム推進会議 ひとりじゃないよ！つながりあう地域づくりフォーラム 開催要項

1 目 的

近年、人間関係・社会関係が薄くなっていることが原因で深刻な問題を持つに至っている人が多く、あらためて地域社会の力が求められています。

このような中、国において「孤独・孤立に悩む人を誰ひとり取り残さない社会」、「相互に支え合い、人と人との『つながり』が生まれる社会」を目指すため、孤独・孤立対策推進法が令和6年4月1日に施行され、愛媛県においては、えひめ孤独・孤立対策官民連携プラットフォームを構築し、孤独・孤立対策の取組を推進しているところです。

本フォーラムは、今後、より一層のネットワークの充実や担い手の育成強化にあたり、県内における活動者が「孤独・孤立への対策」の視点で活動するために、そのマインドの醸成を育むことを目的として開催します。

2 主 催

愛媛県

3 実施主体（受託団体）

社会福祉法人 愛媛県社会福祉協議会

4 開催日時

令和8年1月27日（火）13：00～16：45

5 会 場

ウェルピア伊予 2階 銀河（伊予市下三谷1761-1）

6 参加対象

- (1) えひめ孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム参画団体
- (2) 孤独・孤立対策に関する支援や活動に取り組む方や興味・関心のある方（行政、企業、民間団体、その他関係機関等）

7 内 容

別添1「プログラム」及び別添2「登壇者プロフィール」参照

8 定 員

150名（定員を超過する場合は、参加者を調整することがあります）

9 参 加 費

無料

10 参加申込

申込フォーム（<https://logoform.jp/f/SLMve>）からお申し込みください。

※1名ごとにご入力ください。



【申込フォーム】

11 申込締切

令和8年1月22日（木）

12 そ の 他

- (1) 車でお越しの方は、会場の駐車場をご利用ください。
- (2) ご不明な点等がありましたら、下記までお問い合わせください。

13 問合せ先（えひめ孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム事務局）

愛媛県社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉課（担当：葛本・友澤）

〒790-8553 松山市持田町三丁目8番15号

TEL：089-921-8912 FAX：089-921-8939

Eメール：chiiki@ehime-shakyo.or.jp

別添 1

令和7年度 えひめ孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム推進会議
ひとりじゃないよ！つながりあう地域づくりフォーラム
プロ グ ラ ム

時 間	内 容
12:15～13:00	受付
13:00～13:10	■開会・オリエンテーション
13:10～13:20	■行政説明「えひめ孤独・孤立対策官民連携プラットフォームについて」 説明：愛媛県保健福祉課
13:20～14:20	■講演「地域共生社会のめざすもの」 講師：日本福祉大学 客員教授 渋谷 篤男 氏
14:20～14:35	休憩
14:35～16:45	■パネルディスカッション 「つながりの力～孤独・孤立を抱える人たちを地域でどう支えるか～」
	「望まない孤独のない社会をチャット相談の現場から」 NPO法人あなたのいばしょ 理事長 根岸 睦和 氏
	「子ども食堂を通じた子どもと家族及び外国人、高齢者等の居場所づくり」 NPO法人アジアキッズケア 理事 喜安 勝也 氏
	「生きづらさは見えない～罪を犯した人たちとの出会いが教えてくれたもの～」 No emotion 代表 伊豆丸 剛史 氏
	「障がい者の社会参加の促進に向けた地域づくり」 四国中央市社会福祉協議会 在宅福祉課 障がい者相談支援専門員 鈴木 秀明 氏
	コーディネーター：日本福祉大学 客員教授 渋谷 篤男 氏
16:45	■閉会

登壇者プロフィール



日本福祉大学 客員教授 渋谷 篤男 氏

1954年名古屋生まれ。

学生時代のボランティア活動をきっかけに、1977年より全国社会福祉協議会に。全国ボランティア活動振興センターをスタートとして、高年福祉部、地域福祉部、政策企画部等を経て、2013年事務局長、2016年常務理事、2018年中央共同募金会常務理事（2021年退任）。その後、教育の場で、日本福祉大学招聘教授等を経て現在。



NPO法人あなたのいばしょ 理事長 根岸 睦和 氏

2020年のコロナ禍に社会に対してできることを探す中で、NPO法人あなたのいばしょの取り組みを知る。「信頼できる人に確実にアクセスできる社会の実現」と「望まない孤独のない社会の実現」の理念に強く共感し、法人設立初期からボランティアとして参画。その後、事務局長、理事を経て2024年9月27日に理事長に着任。

日本アイ・ビー・エム株式会社にも所属し、シニアマネージングコンサルタントとして新規事業立ち上げやDX戦略の策定/実行など、数多くのプロジェクトを推進する。

チャット相談事業拡大に寄与すると同時に新チャットシステム構築や新規事業立ち上げ、経理、人事、総務等の管理業務基盤を作り上げ、現在では世界32カ国に約1,000名を超えるボランティア相談員、約40名の職員と共に法人を運営。孤独対策、自殺対策をテーマに活動している。



NPO法人アジアキッズケア 理事 喜安 勝也 氏

2003年2月、娘が9歳で昇天・・・「娘の生と死には意味がある」。

2004年2月にNGO/NPOアジアキッズケアを夫婦で発足（代表：喜安美紀、事務局長：喜安勝也）。私たちは特別支援学校教員として障がいのある子供と共に歩み、加えてアジア（日本を含む）やアフリカの困窮する子供の「いのちを守る」活動をスタート。

2011年9月にNPO法人アジアキッズケアを設立。同じ志の愛媛大学大学院の留学生や日本の子供等と一緒に、彼らの母国の子供や家族等のニーズに応えて生活・教育をサポート。

2021年11月よりハレルヤ子ども食堂を開催。老若男女のボランティアと協力し、孤立・貧困・居場所のない子供と家族、外国人、高齢者、障がい者等の方々に、心と体が元気になる食事（会食形式）と食材等を提供。また親子一緒に楽しむ音楽・食育イベントを実施し、笑顔溢れる温かい居場所づくりを行っている。



No emotion 代表 伊豆丸 剛史 氏

平成21年1月「社会福祉法人南高愛隣会」に入職。同月、全国に先駆けて開設された「長崎県地域生活定着支援センター」において、罪を犯した障害者・高齢者の立ち直りに寄り添う業務に従事。その後、同センター所長を経て、一般社団法人全国地域生活定着支援センター協議会事務局長を歴任。令和2年10月1日より、厚生労働省に新設された「矯正施設退所者地域支援対策官」に着任。

令和7年3月末、任期満了にて退官。同年4月より、NPO法人くらし応援ネットワーク「Live LABO -生きとくらしラボ-」LABO長として、愛知県を拠点に全国規模で活動を展開。さらに同年8月、「一心ゆさぶられない世界を、心ゆさぶる世界へー」をコンセプトに、「No emotion」を起業。アート活動などを含む多様な手法を通じて、人間の内奥にあるemotionalな領域へのアプローチ——という挑戦を、自身の活動として展開。同年12月より豊田市「専門フェロー（再犯防止支援担当）」に就任。



四国中央市社会福祉協議会 在宅福祉課 障がい者相談支援専門員 鈴木 秀明 氏

山間の過疎地域で障害福祉の社会資源がほとんど存在しない状況の中、地域に暮らす障がい者が安心して集える場をつくりたいという思いから、月1回公民館で活動するボランティアサークルを立ち上げた。調理訓練、公民館や幼稚園の清掃活動など、地域とつながる実践を地道に続けた結果、平成30年には四国中央市社会福祉協議会が「地域活動支援センター茶れんじ」を開設するきっかけとなった。

現在活動期間は7年継続しており、地域から孤立しがちだった障がい者が、仲間と出会い、役割を持ち、地域の一員として自信を取り戻す場へと成長している。小さな地域だからこそ生まれるつながりを大切にしながら、誰もが安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいる。